

2022年11月14日

木材業景況調査結果

第458回（令和4年10月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

10月は、販売量、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降した。前月と同様、販売量・販売価格ともに減少・下降が目立っている。

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通しである。こちらは販売量・販売価格とも、変わらず・保ち合いが多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

プレカット工場の受注量は鈍化しており、年明け以降についても不透明である。木材の供給不安はなく、総じて値下げ傾向。非住宅物件の引き合いは好調である。土地と建材価格の上昇が住宅需要に影響しており、コストダウンのためプレカット工場への値下げ圧力が強い一方で、人件費、電気代、副資材、運賃が値上がりしており加工コストは上がっている。

景況調査

令和4年10月分集計表 () 内は実数

モニター数135 回答93 回収率69%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加17% (16)	変わらず56% (52)	減少27% (25)
仕入量	増加14% (13)	変わらず57% (53)	減少29% (27)
販売価格	上昇13% (12)	変わらず60% (56)	下降27% (25)
仕入価格	上昇15% (14)	変わらず55% (51)	下降30% (28)

来月の見通し

販売量	増加18% (17)	変わらず58% (54)	減少24% (22)
仕入量	増加14% (13)	変わらず63% (59)	減少23% (21)
販売価格	強含み13% (12)	保ち合い67% (62)	弱含み20% (19)
仕入価格	強含み14% (13)	保ち合い58% (54)	弱含み28% (26)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	10% (7)	42% (30)	49% (35)
南洋材	28% (17)	48% (29)	25% (15)
北洋材(欧州材を含む)	9% (6)	37% (24)	54% (35)
国産材	7% (6)	52% (46)	41% (36)
建 材	38% (25)	48% (31)	14% (9)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	32% (20)	62% (39)	6% (4)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数101 回収率79%

当月の状況

販売量	増加24% (24)	変わらず55% (56)	減少21% (21)
仕入量	増加22% (22)	変わらず51% (52)	減少27% (27)
販売価格	上昇 7% (7)	変わらず66% (67)	下降27% (27)
仕入価格	上昇17% (17)	変わらず55% (56)	下降28% (28)

来月の見通し

販売量	増加21% (21)	変わらず65% (66)	減少14% (14)
仕入量	増加17% (17)	変わらず67% (68)	減少16% (16)
販売価格	強含み 7% (7)	保ち合い70% (71)	弱含み23% (23)
仕入価格	強含み14% (14)	保ち合い65% (66)	弱含み21% (21)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	15% (5)	39% (13)	45% (15)
南洋材	18% (4)	55% (12)	27% (6)
北洋材(欧州材を含む)	7% (2)	27% (8)	67% (20)
国産材	8% (8)	43% (41)	48% (46)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	28% (12)	56% (24)	16% (7)